

## 令和元年 第7回桜守講習会実施の結果について

- 1 開催日時 令和元年 12月 12日 (木) 13:00~16:00
- 2 開催場所 (講義)大会議室、(実習)西芝生広場北側付近
- 3 主催 (公財)兵庫県園芸・公園協会
- 4 協催 NPO法人兵庫県樹木医会
- 5 参加者数
  - ・樹木医会 4名(中井堅、塩谷誠二、伊達寛、和田邦孝)
  - ・明石公園 2名(田中参事、西村)
  - ・参加者 8名
  - ・桜守ボランティア 6名
  - ・伊丹市職員(道路保全課) 1名合計 21名
- 6 講習内容 「桜の点検ポイント」—倒木危険木調査法と点検実習—
- 7 開催状況 (桜守ボランティアでできること、専門樹木医ができることの解説)



レジストグラフの見方解説(抵抗がないところが腐朽) ジストグラフの実演(見えない幹中の腐朽度が分かる)



風を受けて倒れないように枝のバランスもとると良い 踏圧を減らし根を張らせる工夫が必要



鋼棒による根元の腐朽度確認(桜守ボランティアでも可能) 鋼棒による幹普及度の確認(桜守でも可能)

8. 樹木医コメント NPOのHPを見て伊丹市街路樹担当職員の方の参加があった。  
テーマによっては、関係機関に直接講座案内を出す方法も探っていきたい。  
樹木ウォッチャーとしてたくさんの桜守の眼で、倒木危険木の初期発見につながることを期待します。